

令和6年度仙台(インバウンド)：冬期利用促進業務 企画提案書作成要領

広島空港振興協議会が実施する、令和6年度仙台(インバウンド)：冬期利用促進業務に係る企画提案公募(プロポーザル)に関し、プロポーザル参加者が企画提案書を作成するために必要な事項は次のとおり。

なお「令和6年度仙台(インバウンド)：冬期利用促進業務」の趣旨に沿って提案すること。

1 企画提案時の提出書類

(1) 企画提案書

- ア 表紙 正本1部、副本6部
 - イ 提案内容要約書(A4サイズ1～2枚程度) //
 - ウ 令和6年度仙台(インバウンド)：冬期利用促進業務企画提案書 //
 - エ 直近3年間の同類・類似の業務に関する実績等 //
 - オ 業務実施スタッフ体制図 //
 - カ 進行スケジュール //
 - キ 令和6年度仙台(インバウンド)：冬期利用促進業務 //
- ※ア～キまでを一緒に綴ること。

- (2) (1)の内容を含む日本工業規格A4判電子データ 1部

2 作成要領

(1) 一般事項

- ア 用紙は、原則A4版両面、横書き、長編綴じとすること(必要に応じ、A3版折込みを可とする)。
- イ ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。
- ウ 審査の公正を期するため、企画提案書の副本6部には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。なお、業務実施スタッフ体制図などには、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること。

(2) 企画提案書について

「令和6年度仙台(インバウンド)：冬期利用促進業務仕様書」の趣旨に沿って、次の項目について提案すること。

- ア 表紙(任意様式)
 - 様式右肩に、参加資格確認通知の際に併せて通知する提案要請記号(アルファベット)を記入すること。タイトルは「令和6年度仙台(インバウンド)：冬期利用促進業務」とすること。
- イ 提案内容を要約したものをA4サイズ1～2枚に記載すること。
- ウ 令和6年度仙台(インバウンド)：冬期利用促進業務企画提案書(任意様式)・仕様書に基づき、提案者のノウハウ、企画等を提案し、分かりやすいものとする。
- エ 直近3年間の同類・類似の業務に係る実績等(任意様式)
- オ 業務実施スタッフ体制図(任意様式)
 - ・スタッフごとに、年齢・役職名・実施する業務内容・職歴・業務実績などを具体的に記載すること。
 - ・業務全体を管理する者及びその他の業務従事者について、業務従事者に対する指揮監督のあり方、業務従事者の配置、業務内容等を記載すること。
- カ 進行スケジュール(任意様式)
 - ・全体スケジュール及び進行管理について記載すること。
- キ 令和6年度仙台(インバウンド)：冬期利用促進業務見積書(任意様式)
 - ・当業務に係る所要経費を**全て税込価格**で見積もること。
 - ・仕様書に明記する区分ごとに見積もりの根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。